

公益社団法人 砂防学会東北支部

平成 28 年度総会、セミナー、及び現場見学会

平成 28 年 9 月 30 日に宮城県栗原市において支部総会を開催（30 名出席）し、合わせてセミナーと現場見学会も行いました。

総会では異動による支部役員の交代や前年度の活動について報告され、その後、「岩手・宮城内陸地震で発生した土砂災害の対応」と題した講演、地震に伴う土砂災害復旧現場見学会へと移りました。

岩手・宮城内陸地震は平成 20 年 6 月 14 日午前 8 時 43 分、岩手県内陸南部、深さ 8km を震源とした M7.2、最大深度 6 強の地震により岩手・宮城両県を始めとした地域に多くの土石流や地すべりによる災害が発生しました。

今回は、地震から 8 年を経た災害現場の復旧状況を宮城県栗原市内の荒砥沢地すべりと駒の湯地区を中心に見学しました。



東北支部 総会



東北支部 総会



セミナー「岩手・宮城内陸地震で発生した土砂災害の対応」
東北地方整備局河川部 土田調整官



現場見学会（荒砥沢地すべり）
東北森林管理局宮城北部森林管理署 金子室長



現場見学会（荒砥沢地すべり）
国土防災技術（株） 山科統轄部長



現場見学会（駒の湯地区 砂防施設）



場見学会（駒の湯地区 砂防施設）
（株）オリエンタルコンサルタンツ 伊藤次長



懇親会



懇親会